

令和7年(1月1日～12月31日)分医療費控除の明細書

※この控除を受ける方は、セルフメディケーション税制は受けられません

記入例

氏名

一宮 太郎

1 医療費通知に関する事項

医療費通知を添付する場合、右記の(1)～(3)を記入します。

(1)医療費通知に記載された医療費の額	(2)(1)のうちその年中に実際に支払った医療費の額	(3)(2)のうち生命保険や社会保険などで補てんされる金額
知らせ』	123,400	123,400

例: 健康保険組合が発行する『医療費のお知らせ』

じ人が同じところに支払った金額は、一年分まとめてかまいません。

2 医療費(上記1以外)の明細

「医療を受けた方の
することができます

3. 損失額の計算

支払った医療費	521,007	(A)→申告書に転記します。
保険金などで 補てんされる金額	243,400	(B)→申告書に転記します。
差引金額	277,607	(C)
所得金額の合計額	1,515,000	(D)←申告書の「所得金額」の合計欄の金額を転記します。
(D) × 0.05	75,750	(E)
(E)と10万円のいづれか 少ないほうの金額	75,750	(F)
医療費控除額	201,857	(G)→申告書に転記します。